

●第154号(二〇〇四年三月)

- 1 特集1 「人口減少社会に臨む都市・横浜」
横浜にとっての人口減少社会を考える
- 2 東京圏における人口減少社会の構造を考える
藤井多希子
- 3 市域における人口動態・構造をメッシュ統計で探る
—まだらもようを訪れる横浜の人口減少社会—
入江佳久・谷口和豊
- 4 都心臨海部における人口帰還現象がもたらす課題
田中昌史
- 5 横浜の地域力2004 春 ダウンサイジング
ソサエティ・横浜南西部郊外から考える 編集部
- 6 人口減少社会に臨む新しいコミュニティ施策の視点
—多様な主体の協働によるコミュニティからの横浜
リバイバルを目指して— 編集部
- 特集2 「創造都市・横浜への展望」
芸術文化で再生を図る欧州のクリエイティブ・シティ
ビルバオ・ナント アムステルダムを中心に 吉本光宏
- 2 「創造都市」への挑戦 各地の取り組みから
佐々木雅幸
- 3 創造都市への取り組みと国際交流基金の役割
菅野幸子
- 4 クリエイティブ・シティの形成に向けて
野田邦弘
- 5 創造的都市形成・都心部活性化とNPOの役割
杉浦裕樹・大枝奈美・高峰 高
- プロジェクトY
区役所の「意識改革・行動改革・構造改革」の取り組み
を迫る
総論「見えてきた新しい区役所の姿」
谷口雅昭・田中礼子・谷川美華・野田晴子・
渡邊寛和・関口昌幸
- 1 顧客サービスの改善・拡充の取り組み
—民の感性でお客様満足度100%区役所を目指す
(港南区)— 内山 勲・石内 亮・水野圭一郎
- 2 職員の自発的な提案による区役所改革への挑戦
—旭区)— 鈴木宜美
- 3 区民と区職員の声に基づく区役所改革の取り組み
(青葉区)
落合明正・城内孝元・五味早智子
- 3 区における地域行政機能の拡大・強化
①「ハマちゃんバス」実験運行開始に向けた西区役
所の取り組み(西区) 渡辺 将
- ②区による予算要求の試行を活用した港北区役所屋
上緑化事業の試み(港北区) 水谷 誠・今井健太郎
- 4 民間施設の活用と最適なサービス提供主体の選択
①民間ビルを活用した親子広場事業(中区)
坪山清美・則松純子
- ②幼稚園の空き教室を活用した親子支援事業(瀬谷
区) 大越典子・川口佳子
- ③旧町内会館を活用して不登校児童・生徒が心安ま
る居場所をつくる(金沢区) 山口 晃
- 事業の概要と今年度の取組状況 渋谷治雄
- 民の力を活かした風力発電の事業化
小田 淳・西原 元・野崎博幸・竹間 徹・
溝川 厚・肥田雄三・中山重昭
- 学校給食への市内産農産物の供給拡大
杉浦英佳・藤井綾子・竹田隆彦・阿部静乃・
金子澄江・今野江利子・須藤理恵
- 「ミュージアム・シティ・ヨコハマ」づくり
米満東一郎・田中礼子・西宮節子・新谷雄一・
鬼木和浩・田畑智子・鈴木 稔
- 市民提案・市民主体の身近なまちづくり
肥山達也・酒井 純・落合健太郎・高塚 篤・
中澤正紀

民間とのタイアップによる広告料収入の拡大

- 1 齋藤紀子・横内 仁・吉田 剛・河村昌美・
松本恵里子・手塚昌宏・渡辺 敦
- 若手職員が創る企画ページ
工夫で至福の福祉局へ個性ある仕事で現場が生きる
Q & A 福石直美・大里和己・松石 徹・齋田恭代
なぜG30は必要か
へら星人ミミオが聞く「ヨコハマはG30」
渡辺貞志

●第155号(二〇〇四年十月)

- 1 特集 非「成長・拡大」時代の横浜の経済政策
巻頭インタビュー 非「成長・拡大」時代の
経済政策を展望する
- 2 横浜立大学商学部長 藤野次雄氏に聞く
なぜ横浜は経済政策を行うのか
若手職員からの提言
石佛敦子・柿崎祐一・高木秀昭・早川綾子・
丸山 淳・山田 卓・山中 研
- 3 21世紀の金融・財政政策を展望する
①インタビュー 金融政策から見た神奈川・横浜経
済の課題
②インタビュー 日本銀行横浜支店長 青木周平氏に聞く
③関東学院大学経済学部教授 望月正光氏に聞く
横浜型経済戦略を新解釈するためのキーワード
④横浜市としての新しい経済政策の方向性と横浜型
債券市場
⑤経済活性化のための中期ビジョン「集い、創り正博
歡ぶ」チャレンジャー・横浜!」 吉田正博
- 4 兼松仁礼夫・土屋秀子
③企業立地促進条例の制定 国内最高レベルの支援
策によるアグレッシブな企業誘致の推進
名倉 直・川口 朗
- ④ライフサイエンス都市横浜の推進 大いなる可能
性へのチャレンジ 若林和彦
- ⑤横浜元気企業1000社作戦 既存産業の活性化
に向けて 齊田裕史
- 5 経済活動の基盤となる都市の魅力づくり
—横浜にとつての海と港を考える— 編集部
- 6 「世界」から「コミュニティ」まで
横浜らしい産業政策を目指して
大石洋一・佐々木 徹・谷口郁子・大島昭浩・
横山 悠
- プロジェクトY
分権時代の条例策定
①分権時代の政策法務について考える
—北村教授の政策法務研究会— 北村喜宣
- ②「地下室マシジョン条例」
—条例策定に向けた職員の取り組み— 松本光司
- ③良好な都市環境の形成を目指して
—開発事業調整条例について— 奥村 誠・中川理夫・黒田 浩
- ④「(仮称)地域まちづくり推進条例」制定に向けた取組み
—「横浜会議」からの報告— 石津啓介
- 政策の創造と協働のための「横浜会議」スタート
若手職員が創る企画ページ
これからの地域活動のあり方を考える
鳥丸雅司・大崎敬一・綱島武子・岩田純子・
小野寺紀子
- Q & A 市民協働推進事業本部協働推進課
なぜ市民との協働が大切なのか?
市民協働推進事業本部協働推進課

2 大沢真理・園田真理子・鈴木 隆・鯉淵信也

- 2 家族の変容と子育て
①横浜市次世代育成支援行動計画策定に向けて
—次世代育成支援に関するニーズ調査の分析—
戸矢崎悦子
- ②対談・新しいステイジの家族と子育て支援
渡辺久子・大豆生田啓友
- ③思春期・青年期における若者と青少年相談センター
清水孝教
- 3 家族の介護問題の広がりと支援のあり方
①高齢者の介護ニーズと持続可能な制度設計
梅澤厚也・桑折良一
- ②横浜の地域における障害者福祉の広がりと今後の
ついでに考察 宮嶋眞理子
- ③少子・高齢・人口減少社会の生活福祉サービスと自
治体の役割
①大都市の小地域における生活福祉サービスとサービ
ス 瀧口京子・高橋智一・村田和義
- ②地域行政における自治体セーフティネットの構築
に向けて 守田 洋・荒木田百合
- ③環境創造局と資源循環局の創設に際して
環境創造局と資源循環局の創設に際して
武井陽子・洞澤 実
- ④環境創造局と資源循環局の創設に際して
環境創造局と資源循環局の創設に際して
武井陽子・洞澤 実

2 「横浜会議」からの報告

- 1 「女性と子どもの安全と自立を考える会」中間報告
横浜発!日本初 新しいメンタルケアセンター設立を
めざして 坂根昌子
- 2 横浜市における留守家庭児のための
放課後の居場所に関する研究I
—児童保育事業と全児童対象事業との関係を中心に—
猿渡智衛
- プロジェクトY
自治体と地域防犯
①横浜市が目指す地域防犯施策
地域の知恵と力を活かした防犯力の向上 岩岡敏文
- ②地域と協働で安全安心まちづくり 港南区役所の取組
から 港南区役所地域振興課・安全安心事業部
- ③特別寄稿…事件・事故・災害におけるこのケア
各チームリーダーが語るアントレの「魅力」と「やりがい」
編集部
- Q & A
「ハマくん」とリパちゃんに聞く
「改革って何?どうして改革が必要なの?」

あとがき

対談の司会!一体何をすればいいの?からスタートした巻頭対
談司会担当。反省点は大いにありますが、未熟な私だったからこ
そ、お二人が語ってくださったことがあつかいしきれないと思ってい
ます。サポートしてくださった皆様、そして、この調査季報を読ん
でくださった皆様、本当にありがとうございます。
(和田)

157

調査季報

CHOUSA KIHOU
2005.10

編集・発行
横浜市都市経営局政策課

〒231-0017 横浜市中区港町1-1
TEL.045-671-4087
2005年10月28日発行

横浜市広報印刷物登録
第170325号
類別・分類A-BC060
印刷/株式会社ガリバー

ISSN0387-8899

この印刷物は再生紙(古紙混入率70%)を使用しています

R70

500円(消費税込み)